

令和7年度 第1回都市セミナー

脱炭素社会の実現に向けて ～カーボンニュートラルを実装した都市をめざして～

福岡アジア都市研究所(URC)では、福岡市がチャレンジを表明した2040年におけるカーボンニュートラルの実現に向けて、市民と企業の脱炭素行動に関する調査研究を2024年度の総合研究として行いました。

今回の都市セミナーでは、「脱炭素社会の実現に向けて」をテーマに、総合研究の報告と企業の取り組みやライフサイクルコスト・サプライチェーンの視点からの提言などについて、お話を伺います。

皆さまのご参加をお待ちしております。

令和7年9月18日(木) 14:00～16:15 (開場 13:30)

明治安田ホール福岡

(福岡市博多区中洲5-6-20 明治安田生命福岡ビル1階)

または オンライン(Zoomウェビナー)

参加費: **無料** 会場参加: 定員70名、9月10日(水)申込締切

開会挨拶

公益財団法人福岡アジア都市研究所 理事長

坂井 猛

研究報告

公益財団法人福岡アジア都市研究所 研究主査

山田 美里

市民と企業の脱炭素型ライフスタイル

～ゼロカーボンシティ福岡へ向けた行動変容に関する研究～

講演

株式会社スキルアップNeXt
GX組織開発 Div.事業執行責任者

石橋 和幸 氏

中堅・中小企業に必要なGX人材育成について

基調講演

九州大学 主幹教授
九州大学大学院経済学研究院 教授

加河 茂美 氏

人も産業も地球も持続できる未来へ

～ライフサイクルコストとサプライチェーンの視点から～

参加登録

下記URL、または右下の二次元コードから参加申し込みをお願いいたします。
会場の定員を超えた場合は、オンラインでのご案内となります。
※参加方法等については、申込者へ事前にご連絡します。

<https://urc.or.jp/seminar/event/r7seminar-1/>



| 主催 公益財団法人福岡アジア都市研究所

| 共催 福岡市 九州大学大学院人間環境学研究院 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

| 後援 公益財団法人九州経済調査協会 福岡地域戦略推進協議会 福岡商工会議所

講師紹介

加河 茂美(かがわ しげみ)

九州大学 主幹教授

九州大学大学院経済学研究院 教授

東北大学で博士号(学術)を取得後、国立環境研究所などでの勤務を経て、現在は九州大学経済学研究院の主幹教授として、環境経済学の教育と研究に従事している。専門は産業連関分析、サプライチェーン分析、ライフサイクルアセスメント、CO₂排出の構造分析などで、国際貿易や消費行動が環境に与える影響を定量的に解明する研究に取り組んでいる。レオンチェフ記念賞(2007年)、リチャード・ストーン卿賞(2011年)などを受賞。これまでに100編以上の国際誌論文を含む多数の国際共著を発表し、国内外の研究者と広く連携している。



石橋 和幸(いしばし かづゆき)

株式会社スキルアップNeXt GX組織開発Div. 事業執行責任者

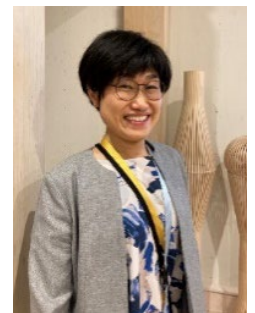
関西電力株式会社のグループ会社で100以上のエネルギー、GX、DX、事業開発プロジェクトのコンサルティングに従事した後、スキルアップNeXtに参画。一貫して新規事業開発畑を歩み、強みとする確かな戦略の提案、着実な事業推進、実践的な業務プロセスの設計などを手掛け、現在では日本のGX勃興に力を注いでいる。著書は「ウチの会社電気売るんだってよ」「ウチの会社ガスも売るんだってよ」。2016年エネルギーフォーラム普及啓発賞受賞。中小企業診断士。



山田 美里(やまだ みさと)

公益財団法人福岡アジア都市研究所(URC) 研究主査

5年間のカナダ留学・就労を経て、外資系ITベンチャー企業にてアプリ開発に携わる。2012年よりURC情報戦略室の研究スタッフとして、福岡の都市データおよび国際競争力比較分析調査に従事。2016-2019年、駐日英国大使館 英国政府福岡地域代表。2020-2021年、ヘルシンキ・ビジネスハブ(現・ヘルシンキ・パートナーズ)九州・福岡地域担当窓口。2022年4月より現職。市民のウェルビーイングに関する調査研究、世界漏水率調査、地域の魅力再認識に関する研究などに携わる。



公益財団法人

福岡アジア都市研究所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所10F

TEL: 092-710-6431 FAX: 092-710-6433

Mail: seminar@urc.or.jp

URL: <https://urc.or.jp/>

Facebook: <https://facebook.com/urc.fukuoka/>



Facebook